

【はじめに】

前回は、決算時期に実施される固定資産台帳への登録に関する留意点を取り上げました。

今回は、昨年11月に実施しました仕訳チェックの結果に基づき、誤りのあった具体的な事例の解説を行います。特に、修繕・更新に関する誤りが確認されましたので、詳細に解説していきます。

【Contents】

1. 資産計上が必要となる修繕について
2. その他
3. 今後の予定

1. 資産計上が必要となる修繕について

(ケース① ボイラー改修工事の場合)

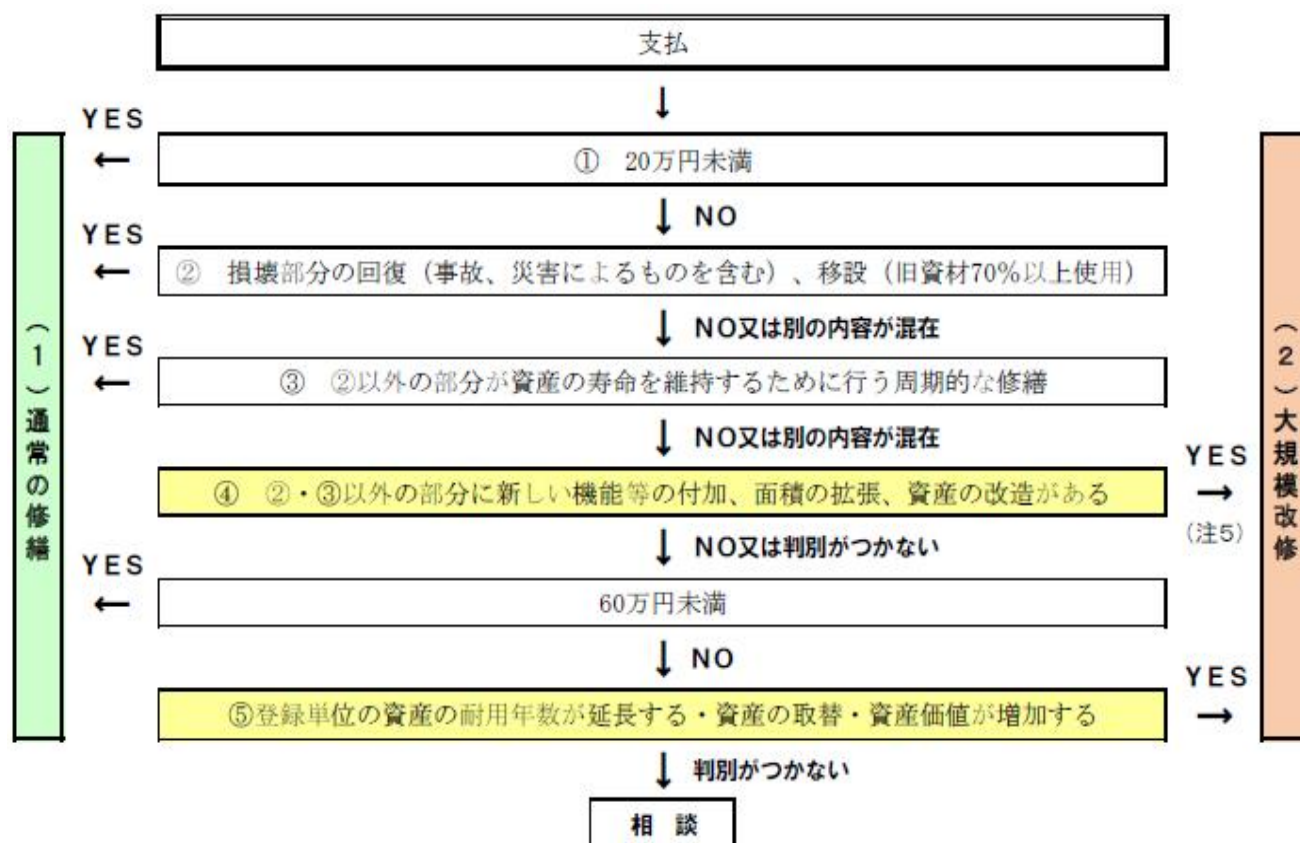
【実際に確認された仕訳】

(借) 維持補修費 17,010,000	/	(貸) 現金預金 17,010,000
【費用勘定】		【資産勘定】

ボイラーの改修工事に要する経費として、通常のメンテナンスと同様に費用計上されていました。ただし、工事写真や関連する資料を確認する限り、ボイラー設備自体が入れ替えられており、旧設備の廃棄と新規設備が同時に行われた工事でした。

上記の場合、新規設備の入れ替え工事ですので、既存の設備を継続して使用するための維持補修ではないため、新規に資産を取得したとして、資産計上が必要となります。

修繕工事において、費用計上する場合と資産計上が必要となる場合は、資本的支出に該当するか否かで判断することとなります。資本的支出の判断にあたっては、「固定資産管理マニュアル」P10に詳細な取り扱いが記載されています。具体的には下記のとおりとなります。



(前ページからの続き)

今回のような場合、ボイラー設備の取替え工事に該当し、金額も1,700万円を超える多額の修繕であるため、大規模改修に該当し、資産計上が必要となります。

- ・判断項目①：20万円未満 ⇒ No (∵本工事1,700万円 $\geq$ 20万円)
- ・判断項目②：損壊部分の回復、移設 ⇒ No (∵老朽化施設の取替えのため該当しない。)
- ・判断項目③：資産寿命を維持する周期的な修繕 ⇒ No (∵既存設備の取替えのため、資産寿命を維持するものではない。)
- ・判断項目④：機能等の付加など ⇒ No (∵既存設備から同様の機能を持った設備への取替えである。)
- ・判断項目⑤：耐用年数の延長、資産の取替えなど ⇒ Yes (∵ボイラー施設の取替え工事に該当する。)

【正しい仕訳例】

(借) 建設仮勘定 17,010,000 / (貸) 現金預金 17,010,000
【資産勘定】 【資産勘定】



【解説】

本工事は資産計上が必要となるため、維持補修費(費用勘定)ではなく、**建設仮勘定(資産勘定)**で仕訳作成が必要となります。

(ケース② 埋め立て処分場汚水処理施設ばっ気ブロワ等修繕工事の場合)

【実際に確認された仕訳】

(借) 建設仮勘定 3,326,400 / (貸) 現金預金 3,326,400
【資産勘定】 【資産勘定】

仕訳の摘要において、「埋め立て処分場汚水処理施設ばっ気ブロワ等修繕代」と記載があった修繕工事です。関連資料などから、工事内容としては、現状維持のための部品交換、清掃及びその他機器全般についての点検事業でした。先ほどのフローチャートで判断すれば、行政コスト計算書上の維持補修費として処理することになると考えられます。

今回のような場合、ばっ気ブロワ設備の一部の部品交換、清掃、その他機器全般の点検工事であるため、通常の修繕に該当し、費用計上が必要となります。

- ・判断項目①：20万円未満 ⇒ No (∵本工事332万円 $\geq$ 20万円)
- ・判断項目②：損壊部分の回復、移設 ⇒ No (∵設備の維持補修工事のため該当しない。)
- ・判断項目③：資産寿命を維持する周期的な修繕 ⇒ Yes (∵既存のばっ気ブロワ設備の部品を交換し、清掃・点検することで資産寿命を維持することを、目的としている定期修繕に該当する。)

【正しい仕訳例】

(借) 維持補修費 3,326,400 / (貸) 現金預金 3,326,400
【費用勘定】 【資産勘定】



【解説】

本工事は費用計上が必要となるため、建設仮勘定(資産勘定)ではなく、**維持補修費(費用勘定)**で仕訳作成が必要となります。

2. その他

忘れやすい一括仕訳(システム操作マニュアル(※)19ページ～26ページ参照)

財務会計システム上画面を介さずにバッチ処理で一括起票されるものなどは仕訳登録がされません。

各所属において、仕訳登録されていない財務伝票を検索し、一括で登録してください。

一括仕訳が必要な主な伝票

○納税通知書など、システム以外で出力した納付書に対する収入伝票・・・(借)現金預金 / (貸)未収金

○電気料、電話料、水道料などの公共料金に対する支出命令・・・(借)物件費 / (貸)現金預金

○集中購買、共通物品購入に対する支出命令・・・(借)物件費 / (貸)現金預金

一括仕訳設定：公会計システム ⇒ 共通管理 ⇒ 一括仕訳設定保守

一括仕訳登録：公会計システム ⇒ 仕訳管理 ⇒ 一括仕訳登録

(※) ガルーン掲示板⇒財政課⇒新公会計制度・複式簿記関係

3. 今後の予定

時期	内容
2月15日、16日	仕訳チェック(固定資産関係)

◎ご質問等がございましたら、財政課までお問合せください。

連絡先：財政課 TEL:924-2908 FAX:931-3245 E-mail: zaisei@city.koriyama.fukushima.jp